



那須

9

月号
No.805
2026年(令和8年)



目次

特集

(9月は認知症月間)	2
タウンピックアップ	6
子育て・ほけんだより	12
生涯学習だより	15
図書館だより	19
タウンinformation	20
那須高校タイム	22
カメラスケッチ	23
みんなの広場	25
無料相談会	28
カレンダー	29
那須ブランド認定品をご紹介します・・裏表紙	

鳥獣被害を防ぎ、暮らしを守る。

表紙の写真は鳥獣被害を減らすため日々活動する那須町鳥獣対策実施隊がわなを仕掛けた様子です。

音訳ボランティアの協力を得て、目の不自由な人のために音訳版広報那須を作成しています。
詳しくは広報広聴係まで



9月は認知症月間 ～認知症について理解と関心を深める～ **誰もがなりうる認知症。 正しく知って、ともに生きる**

「認知症」。その言葉を聞いて、皆さんはどんなイメージを抱きますか？

「何もわからなくなってしまう」「家族に負担がかかる」と、不安を強く感じる方が多いかもしれません。

しかし現在、65歳以上の約8人に1人が認知症になると言われており、予備軍といわれる軽度認知障害(MCI)を含めると約3.6人に1人が該当します。これらは決して特別な病気ではなく、誰もが直面する可能性のある身近なものです。認知症を正しく理解し、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、自分ごととして考えてみましょう。

■早期発見、早期治療

認知症は、脳の病気や障害などさまざまな原因により、認知機能が低下し、日常生活全般に支障が出てくる状態を指します。「自分はまだ大丈夫」と受診をためらう方もいますが、早期に発見し、適切な治療やケアを始めることで、進行を遅らせたり、症状を和らげたりすることができます。

また、一部の認知症は、早期治療によって回復が見込めるものもあります。「もしかして…」とご自身やご家族の様子に違和感を覚えたら、まずはかかりつけ医にご相談ください。

■認知症になっても「心」は豊かに生きている

認知症になると、直前の出来事を忘れてしまったり、道に迷ったりすることが増えます。しかし、感情や誇り、その人らしさが失われるわけではありません。できないことが増えて一番不安で悲しい思いをしているのは、ご本人です。周囲の人が「どうしてこんなことも忘れるの!」と怒ってしまうと、その悲しい感情だけが強く残り、症状を悪化させてしまうこともあります。間違いを正すのではなく、本人の思いを受け止め、安心できる声かけをすることが大切です。



■地域の温かい目が見守りの輪に

スーパーのレジで小銭を出すのに時間がかかっている高齢の方や、同じ道を何度も行き来している方を見かけたとき、あなたはどのようにしますか？

認知症になっても、買い物に行ったり、趣味を楽しんだり、これまでの生活を続けたいという思いは変わりません。そのためには、地域の皆さんのちょっとした気遣いや見守りが必要です。そのサポートのために、町では地域や職場、学校などで「認知症サポーター養成講座」を開催しています。

■「認知症サポーター」とは？

「認知症サポーター」は、何か特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人やその家族を温かく見守る「応援者」のことです。



■あなたも応援者になりませんか？

認知症サポーター養成講座では、約90分の講座で、認知症の症状や接し方のコツを分かりやすく学ぶことができます。「自分にできることは何だろう？」その小さな思いやりが、認知症にやさしいまちをつくる第一歩です。あなたも、認知症サポーターになってみませんか。

■認知症サポーター養成講座のご案内

- 対象者 どなたでも
- 日 程 10月3日(土) 午前10時～11時30分
- 会 場 ゆめプラザ・那須

お申込みはコチラ♪



ロバ隊長

■認知症普及啓発活動

9月の認知症月間に合わせ、9月15日(火)～25日(金)の間、役場本庁1階町民ホールで展示等のイベントを開催します。認知症について詳しく知ることができるポスターの掲示や、認知症の方やその家族、地域住民の方が気軽に集える認知症カフェ(オレンジカフェ)の紹介コーナーもあります。ぜひ、気軽にお立ち寄りください。



■認知症ケア講演会

ゆめプラザ・那須で、11月28日(土)に認知症ケア講演会を開催します。認知症の方をケアする家族が安心でき、日々の悩みを一緒に乗り越えることができる。そのきっかけを考えてみませんか。詳細は、広報那須10月号でお知らせします。



↑認知症についての詳細は
町ホームページからご確認ください。

【認知症に関するご相談窓口】

那須地区地域包括支援センター	☎0287-71-1138
高原地区地域包括支援センター	☎0287-73-8881
那須町保健福祉課地域共生推進室	☎0287-74-3366
那須町保健センター	☎0287-72-5858



たがやす

農業委員会臨時号

令和8年9月7日発行

新たな農業委員会の体制が決定しました

任期満了に伴い、令和8年7月20日から農業委員会が新たな体制となりましたのでご紹介します。任期は令和8年7月20日から令和11年7月19日の3年間です。

○農業委員会会長

磯 由起子

○会長職務代理兼農業振興部会長

渡辺 毅

○農業振興部会長職務代理

平山 貴典

農業委員・農地利用最適化推進委員 担当区域一覧

農業委員 (地区名)	農地利用最適化推進委員 (地区名)	担当区域
野口 大介 (那須高原)	人見 勝次 (下半俵)	那須高原／守子／伊藤台／広谷地／喰木原／上半俵／ 下半俵／蕪中／本町／大町／旭町／見晴町／東町／ 占勝園／西町／元湯／奥那須／湯本仲町／川向町／遅山町
	高根沢和幸 (横 沢)	室野井／宇田島／六斗地／横沢
	相馬 康雄 (池 田)	池田／小深堀
高久 和司 (柏)	小林 憲治 (大 同)	大同／大日向
	相馬 友勝 (田 代)	松子1／松子2／松田／田代／茗ヶ沢
大沼 和彦 (千 振)	武田 繁雄 (大 谷)	大谷
	池澤 幸雄 (荻久保)	大沢／大深堀／北沢／荻久保
	遠藤 和男 (田 島)	田島／豊津／高津／柏台
	清水 時雄 (千 振)	千振／千景園
高久 淳平 (漆塚上)	大森 兼義 (逃室3)	逃室1／逃室2／逃室3／新逃室／針生／松沼／ 吉田上／吉田下
	山崎 学 (上ノ原)	上ノ原／法師畑／西大久保／塩阿久津上／西田／旗鉾／ 松ノ倉
	平野 幸憲 (前 原)	音羽町1／音羽町2／音羽町3／音羽町4／新黒田／ 前原／茶臼／幸町1／幸町2／幸町3／相生町1／ 相生町2／相生町3／本町1／本町2／本町3
薄井 久志 (梁 瀬)	星 隆之 (上 町)	下町／上町／上郷／東岩崎
	佐藤 和夫 (大 畑)	大和須／梓／蓼沢／大畑
和知 伸子 (沼野井)	後藤 正巳 (沼野井)	睦家／梁瀬／沼野井
	増子 剛康 (稲 沢)	稲沢

農業委員・農地利用最適化推進委員 担当区域一覧

農業委員 (地区名)	農地利用最適化推進委員 (地区名)	担当区域
渡辺 毅 (小島1)	人見 悦夫 (一ツ樫)	北条／長南寺／一ツ樫
	大島 栄次 (中原)	大島1／大島2／藤塩／中原／戸能
	平山 英俊 (小島1)	小島1／小島2／喜和田／漆塚上／漆塚下／新田／羽原
	斎藤 清一 (大石)	大石／穂積
平山 貴典 (菱喰内)	平山 亨 (薄室)	茅沼／薄室／菱喰内／山梨子
	津久井秀樹 (新高久)	橋本町／下瀬縫／芦ノ又／本郷1／本郷2／丸山／岡室／筒地／新高久／新西原
	平山 則幸 (桜久保)	桜久保／後藤橋／弓落／廻り谷／渡久保／上瀬縫
大平 康市 (上川)	高久 賢一 (狸久保)	時庭／落合／田中／前久保／秋山沢／狸久保／柏／東狸久保／高久
	大平 健一 (上川)	上川／小羽入／立岩／新小羽入／下川／よささ
磯 由起子 (矢ノ目1)	小高 正則 (黒木)	綱子／常民夕狩／新夕狩／慈生会／夕狩／黒木／七曲／五十里／東観／二枚橋／柏沼
	津田 潤 (追田原)	木戸／水原／成沢／矢ノ目1／矢ノ目2／追田原／弥次郎
渡邊 文夫 (漆塚上)	大島 哲男 (下芦野)	下芦野／唐木田／西坂／黒川／中の川／上野町／川原町／仲町上／仲町中／仲町下／横町上／横町下／新道／新町上／新町下／大ヶ谷
池田 一 (新町下)	松浦 隆雄 (塩阿久津下)	塩阿久津下／石住／水塩大久保／白井／吉ノ目／上下田／大平
	相馬 功一 (高瀬)	峰岸／板屋／高瀬／寄居本郷／中重／三ヶ村／豆沢／明神／山中／寄居大久保



農業委員会任命式(役場正庁)



農地利用最適化推進委員委嘱式(役場正庁)

問合せ 農業委員会事務局 ☎72-6925

「まちづくり懇談会」を開催しました

町民の皆さんの意見・提案を町政運営に反映させるため「まちづくり懇談会」を今年度は町内4会場で開催し、86名の方に参加していただきました。町長・町執行部と参加者が直接話し合い、地域が抱えるさまざまな課題や安全安心なまちづくり、町の将来について意見交換が行われました。懇談会でいただいた意見・提案の一部をお知らせします。



伊王野基幹集落センター

6月22日(月)

問

来年4月の公民館統合およびそれに伴う職員半減案に対し、地域の核が失われ過疎化に拍車がかかると強く危惧しています。充実した那須塩原市の公民館活動と比較しても、本町の公民館縮小には到底納得できません。町民に周知されないままトップダウンで決定するのではなく、広く住民の声を丁寧に関き、慎重に進めることを強く求めます。

答

公民館統合案は、役員不足による公民館の消滅を防ぐため、町が運営を引き受けて負担を減らす前向きな見直しです。組織は一つにまとめますが、各地区の施設や大切な活動は残していきたいと考えています。今後は皆さんの声を聞きながら事業を精査し、決して一方的に切り捨てることはありません。

問

中高生の自殺や不登校といった現状に、強く心を痛めています。子どもたちを健やかに育むためには、学校だけでなく、学校・地域・家庭の三者が一体となって協力することが不可欠です。地域全体で子どもたちを温かく見守り、育てていける社会の実現に向

答

け、今後も皆様と力を合わせて尽力してまいりたいと思います。

子どもの自殺防止は最重要課題であり、町ではSOS教育や相談体制の充実、関係者との連携による早期発見、ゲートキーパー養成を進めています。何より大切なのは、子どもが「地域で大切にされている」と実感できる環境です。日頃の挨拶や皆様の温かい眼差しが最大の防波堤となります。皆様と力を合わせ、子どもたちを守るまちづくりを進めてまいります。

芦野基幹集落センター

6月25日(木)

問

著しい人口減少と少子化に強い危機感を抱いています。昨年の出生数は60人台に落ち込み、若者の流出や未婚化が進む厳しい現状があります。雇用創出が容易でないことは理解していますが、県任せにせず、若者が少しでもこの町に残り、定着できるように具体的な対策を、町としてしっかりと講じていただくよう求めます。

答

人口減少の要因は、子どもの減少と高齢化による自然減、若者の町外流出による社会減

問

であり、特に20代の転出が大きな課題です。一方で本町は若年女性の増加により、県内で唯一消滅可能性自治体を脱却しました。今後は第8次振興計画に基づき、子育て・教育・住まい・働き方支援を進め、町の魅力を高め、若者が戻りたい、住み続けたいと思えるまちづくりに取り組みます。

消防団員の減少が進む中、山火事や地震など災害への備えとして、報酬見直しによる処遇改善、女性団員や若手団員の確保が必要です。特にタンク車を運転できる団員不足は喫緊の課題であり、免許取得補助や機能別団員の活用など柔軟な対応を求めます。防災イベント等を通じた啓発も含め、消防団維持に向けた町の考えを伺います。

答

団員確保に向け、定年延長や活動条件の見直しなど、制度の柔軟化が必要であると考えます。運転免許問題については、普通・AT免許で運転可能な車両への更新を進める一方、既存タンク車の運用課題も残るため、有効な対策を検討します。併せて活動PRやイベント等を通じ、消防団への理解促進と団員増加に取り組んでまいります。

高原公民館

7月6日(月)

要望します。行政や地域住民の温かな支援が、未来の元氣な町民を増やすことにつながります。

ゆめプラザ・那須

7月8日(水)

協力をお願いします。



問

八幡ツツジ群落周辺のホテル廃屋は、観光客の目にも留まり、景観上大きな問題です。日光国立公園内であり、町が直接対応しにくい事情は理解しますが、那須の景観保全のため、環境省や県など関係機関へ粘り強く要望・交渉を続け、改善に向けて優先的に取り組む必要があります。

答

不登校支援は学校や社会復帰のみを目的とせず、安心できる居場所づくりが重要です。町では社会福祉協議会との連携、教育相談室、校内フリースクール、メタバース等で支援しています。民間の居場所づくりにも重視し、施設利用や交通手段を含め、具体的な連携を前向きに協議していきたいと思っています。

答

スクールバスについて、距離基準の緩和、危険箇所への年度を待たない迅速な対応を求めます。また、土日の部活動大会時のバス借り上げや、部活動地域移行後も週末の運行継続を強く要望します。

答

井戸水を活用した防災やコミュニティ形成の提案は興味深く受け止めます。しかし、公共施設への井戸新設や家庭用シエルター・ビニールハウスの設置には維持管理・安全面の課題があります。町は飲料水供給協定やトレーラーハウス避難所を優先しつつ、今後の検討課題とします。



答

観光地内の廃屋は景観や観光イメージに悪影響を与えており、町も課題を認識しています。民間所有や国立公園内の規制、複数省庁との調整など課題は多いものの、所有者への指導・助言を行い、民間活用も含め景観保全と魅力向上に向けた解決策を模索してまいります。

問

クマやサルが出没が相次ぎ、住民の生活不安や観光への影響が懸念されます。特にサルは生活圏に定着し個体数も増加しており、罠設置だけでなく駆除を含む実効性のある対策が必要です。今後の対応方針を伺います。

問

不登校は本人や家庭の問題ではなく社会や制度のひずみなどさまざまな小さな要因が重なって偶然起こるものであり、状況を悪化させないためには、安心できる居場所や多様な支援が重要です。町内の居場所・フリースクールの把握状況を伺うとともに、民間団体との連携、公民館等の利用料減免、交通手段の支援を

答

猟友会と連携し、危険性の高い場所への罠の設置や追い払い、悪質個体の駆除を行っています。特効薬となる対策はなく、継続的な取り組みが必要です。捕獲や追い払いとあわせて、観光客による餌付けを防ぐ周知を行うとともに、住民の皆さまには、野菜くずや残飯を放置しないなど、動物を引き寄せないためのご

問

大地震等の災害時、避難所へ行きたくても行けない高齢者や障がい者等への対策が重要です。一次避難として家庭内シエルター、二次避難や地域の助け合い拠点として庭先ビニールハウスの活用支援を提案します。また、災害時の命綱となる井戸水・清水の状

▼企画政策課広報広聴係
☎72・6935



ホームページ

町中学生代表 広島平和記念式典へ

8月6日、広島平和記念式典へ参加するため、10名の中学生が8月5日～7日まで広島市を訪問しました。81年前の原爆の実相に触れ、被爆者体験談を聞いて、心で感じた貴重な経験をおして、平和への誓いを新たにしました。

佐藤 花鈴（那須中央中1年）

資料館で皮膚が燃えていたり、垂れ下がっていたり、これが本当に広島であったことなのかと目を疑ってしまう写真や絵がありました。教科書では見たことがありましたが、実際に見ると恐ろしかったです。この派遣事業で、話を聞いたたりするのも大事だけど、自分の目で実際に見ることで物事がよく理解できることが分かりました。

池澤 真帆（那須中央中2年）

この3日間で、私は戦争の恐ろしさを改めて確認しました。資料館にあった写真に絵、実物の服や道具、被爆者の方の悲劇の実体験、それらは、原爆の被害の甚大さを物語っていました。しかし、今の広島は、自然が豊かで素敵な都市でした。平和のために何ができるのか自分に問い続けながら、より考えを深めていきたいです。

田尻 虹心（那須中央中2年）

広島派遣に参加して、想像を遙かに越えた残酷な事実を目の当たりにし、目を背けたくありませんでした。しかし、平和を願う人々の思いを聴き、目を逸さず真実を受け止め、戦争がどれだけの人の日常を奪ったのかを伝えていくのが私たちの役割だと思いました。平和な世界を目指すために、私ができることを精一杯やっていきたいです。

東郷 衣千花（那須中2年）

この学びをとおして、実際に見ることが大切だと感じました。広島に行く前に広島について学んで行きましたが、実際に広島に行つて自分の目で見たものと比べると文章などからでは読み取れない被爆者の思いなどを感じることができました。この学びを活かして、これからは知識だけでなく経験も一緒に培っていききたいです。

菊地 桜太（那須中央中3年）

広島に行つて最初に驚いたことは、バスから降りて原爆ドームを見た時に思っていたより大きくて、綺麗な外装をしていたことです。バスのガイドさんが原爆の生き証人と言っていたことが印象的でした。平和記念資料館では、原爆の恐ろしさや戦争の理不尽さを深く知ることができました。実際に見て自分の考えを持つて学ぶ大切さを感じました。

安達 暖大（那須中央中3年）

今回の広島研修では3日間に渡り色々な場所を回りました。資料館では衝撃的な画像や絵を見て戦争の悲惨さについて再認識し、記念式典では総理大臣などの話を聞き、もう一度平和とは何か考えさせられました。そして最終日に他校の生徒と平和について話し合つて理解を深めました。この3日間を今後活かしていきたいです。

高田 征希（那須中央中3年）

広島駅から出た瞬間「本当にここが原爆の落とされた都市なのか」と思うほど都会的な風景が広がっていました。被爆者の方が「話合いで問題を解決する事が大切」と話されていたことが印象に残っています。対立を話し合いで解決していくことで同じ過ちを繰り返さないことに繋がっていくのだと感じました。

三森 大輝（那須中央中3年）

今回の広島派遣では本当に多くの学びと驚きがありました。原爆ドームは自分の想像よりかなり大きく、こんな大きな建物がたった一つの爆弾でここまで壊れてしまうのかと驚きました。広島平和記念資料館では、多くの写真や絵が展示されていて、当時の凄惨さが伝わってきました。今回学んだ事を多くの人に伝えていきたいです。

小山 久翔（那須中3年）

この学習をとおして、広島のことを知

ることができました。さまざまな建物や資料を見て原爆の恐ろしさ、そして平和の尊さを感じました。広島で起きたことを、原爆が落ちたという記憶にするのではなく、このことを二度と起こさないための記憶にして、これから先、自分に何ができるのかを考えていきたいです。

星 悠太（那須中3年）

今回の研修をとおして、原爆の危険性や歴史、使用されてしまった背景等を中心に学ぶことができました。また、研修を進める中で国際情勢や平和について自分なりに考え、自主的に学習の幅を広げることができました。これからも社会に目を向けることで興味・関心の幅を広げ、学習意欲を向上させていきたいと思っています。

▼問合せ 学校教育課
☎ 72・6922



平和記念公園での集合写真

広島平和記念式典中学生派遣事業での学びを報告しました

8月15日、中学生の代表10名が、現地での貴重な体験やそこで感じた思いを、町長や教育長、保護者らが出席した活動報告会で発表しました。

堂々と発表する生徒たちの頼もしい姿と、平和への決意を新たにした真剣な表情が印象的で、活動報告会を観覧した皆さんは発表をする生徒の様子を静かに見守りました。

■問合せ 学校教育課 ☎72-6922



地域活性化起業人を委嘱しました

7月21日、東日本旅客鉄道株式会社と地域活性化起業人協定書締結式を行い、東日本旅客鉄道株式会社の奈良浩二さんに地域活性化起業人を委嘱しました。

■派遣社員（地域活性化起業人）

東日本旅客鉄道株式会社 奈良浩二 氏

■業務内容

- ・全国二地域居住等促進官民連携プラットフォーム 運営・管理業務
- ・情報連携・広報業務
- ・連携・マッチング業務 ほか

■受入期間 令和8年8月1日～令和9年3月31日

■問合せ ふるさと定住課リビングシフト推進室

☎72-6955



那須町二地域居住コーディネーター業務を委託しました

7月21日、全国二地域居住等促進官民連携プラットフォームの共同代表を務めている、一般社団法人シェアリングエコノミー協会に那須町二地域居住コーディネーター業務を委託しました。

二地域居住の推進は、関係人口の拡大や地域経済の活性化、地域コミュニティの維持につながる重要な取り組みです。持続可能なまちづくりを実現するため、二地域居住施策に関して専門的知見を有する同協会への業務委託により、本町の二地域居住施策の更なる深化を図ります。

■委託先 一般社団法人シェアリングエコノミー協会

代表理事 石山 アンジュ 氏

■委託期間 令和8年8月1日～令和9年3月31日

■問合せ ふるさと定住課リビングシフト推進室

☎72-6955



「スマホ・パソコンなんでも相談会」を開催します

スマートフォンやパソコンのお悩みを気楽に相談できる相談会を開催します。どなたでも無料でご相談できますので、スマートフォンやパソコンで困りごとのある方は、ぜひお越しください。



■問合せ

企画政策課デジタル推進係

☎72-6935



ホームページ

開催日	会 場
9月15日(火)	ゆめプラザ・那須
9月29日(火)	りぼーる・たなか
10月6日(火)	高 原 公 民 館
10月16日(金)	伊 王 野 公 民 館
10月20日(火)	ゆめプラザ・那須
10月27日(火)	芦 野 公 民 館

開催時間は、午前10時～午後4時まで

11月以降の日程は11月広報紙に掲載予定です。

防災のワンポイント

9月は「防災月間」です。この機会にぜひ災害時への備えを見直しましょう。

■非常時持ち出し品（例）

- ・携帯ラジオ 手動充電式が便利です
- ・救急医療品 持病の薬を用意しましょう
- ・非常用食品 火を通さず食べられるものを用意しましょう
- ・ライト類 手動充電式が便利です
- ・その他 新聞紙や食品用ラップはさまざまな用途があり便利です



防災ウェブサイト

■ローリングストックで食品を備えましょう

ローリングストックとは、普段から少し多めに食品を購入して備えておき、古いものから食べ、食べた分だけまた買い足すことをいいます。

備蓄品を無駄にせず、災害時も普段から食べなれた食品を非常食として食べることができます。

■問合せ 総務課危機管理係 ☎72-6901

地震への備えを確認しましょう

地震はいつ発生するかわかりません。いざという時に落ち着いて行動できるよう、日頃から備えましょう。

■備えておくべきポイント

- ・家具や家電は転倒・落下・移動防止対策をしておきましょう
- ・飲料水や食料、懐中電灯など非常用持出品を準備しましょう
- ・夏の暑さや冬の寒さなど季節を考慮した用品を備えましょう

■問合せ

総務課危機管理係 ☎72-6901



防災マップ

■避難場所や連絡方法を話し合う

地震が発生したら、まずは身を守ることを最優先に行動してください。揺れがおさまった後は、火の元を確認し、安全な場所に避難しましょう。

町が発行している「那須町防災マップ」には、防災についての情報が掲載されています。この機会に確認してみましょう。

eTAX(エルタックス)サービス一時停止のお知らせ

システムメンテナンスのため、地方税ポータルシステム「eTAX(エルタックス)」のサービスが一時停止となります。期間中は、電子申告や電子納税などのすべてのサービスが利用できません。ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。

■期 間 9月19日(土)～24日(木)午前8時30分

■問合せ 税務課収税係 ☎72-6904



ホームページ

休日納付・相談窓口

を開設します

10月4日(日) 午前9時～午後3時

町税等の納付および相談について、休日窓口を開設します。
納期限までに納付できない場合は、未納を放置せず必ずご相談ください。

■お問合せ 税務課収税係 ☎72-6904



令和8年度秋の交通安全運動を実施します

■期 間 9月21日(月)～30日(水)

- 運動の重点 ①<歩行者>歩行者の安全確保と反射材用品の着用促進
②<自動車>夕暮れ時の早めのライト点灯と飲酒運転や「ながらスマホ」の根絶
③<自転車>自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールを理解・遵守の徹底とヘルメット着用促進

■統一行動日 9月30日(水)

全国統一で「交通事故死ゼロを目指す日」です。一人一人が交通安全について考え、行動し、悲惨な交通事故を無くしましょう。

■問合せ 総務課危機管理係 ☎72-6901

公有財産の売り払いのお知らせ

■売却方法 KSI官公庁オークションが提供するインターネットを利用して行う競争入札

■売却物件 グランドピアノ 計4台

■入札期間 10月13日(火)午後1時～15日(木)午後11時

■参加申込期間 9月9日(水)午後1時～29日(火)午後2時

■参加条件・注意事項

入札に参加するためには、事前に登録が必要です。詳しくは、ホームページをご覧ください。

■問合せ 生涯学習課スポーツ振興係 ☎72-5959



ホームページ



那須農業振興地域整備計画の総合見直しを行います

令和8年度および令和9年度にかけて、農業振興地域整備計画の見直しを行うため、農業振興地域内農用地区域からの除外申出等の受け付けを停止します。

■受付期限 9月30日(水) ■受付停止期間 令和8年度の基礎調査期間および令和9年度の計画策定完了まで

■受付再開 令和10年5月再開予定 ※計画策定の進捗状況により、受け付け再開時期が変更となる場合があります。

■問合せ 農林振興課農政係 ☎72-6911

鳥獣対策のすすめ

No.22

ご家庭の周りにある
「自然のエサ」を
見直してみましょう

「最近、自宅の近くでイノシシを見かけるようになった」「庭が掘り返されてしまった」などの相談が町へ寄せられています。

知らぬ間に、ご家庭の庭や畑にある自然植物や放置された果実などが、野生動物を呼び寄せる原因になっていることがあります。

▼自然に増えたユリなどの球根 イノシシはユリなどの球根が好物です。

球根を探して庭を掘り返し、一度エサ場と覚えると繰り返し訪れることがあります。

○対策

自然に増えた球根は整理し、観賞用として残す場合は、防護柵などで保護することも有効です。

▼放任された果樹・落ちた果実

柿や栗などの果樹を収穫せず放置すると、イノシシやクマ、ハクビシンなどのエサになります。

○対策

収穫できる果実は早めに収穫し、落ちた果実はこまめに片付けましょう。また、収穫をする予定がない果樹は、剪定や伐採も検討しましょう。

▼落ちた木の果

庭や敷地内に落ちた栗やドングリなども、野生動物を引き寄せる原因となります。

○対策

家の周りに落ちた木の実は、できる範囲で回収しましょう。

鳥獣対策は、「家の周りのエサ」を減らすことが重要です。野生動物は一度「ここには食べ物があ

る」と覚えると、何度も同じ場所を訪れます。

まずは、ご自宅の周りを見渡し「野生動物のエサになっているものはないか」を確認してみましょう。

▼問合せ 農林振興課畜産係

☎72・6911



令和9年度新入園児募集 9月1日から募集を開始します

■申請方法

教育・保育給付認定を受けての来年度入園はマイナアプリ(旧マイナポータルアプリ)で申請してください。

※申請には代表保護者のマイナンバーカードが必須です。発行には概ね1カ月かかります。

○1号認定を受けての入園

■受付期間 各園にお問い合わせください。

■申込書類

①支給認定申請書・入園申込書(兼保育児童台帳)※マイナポータル内で自動作成されます。

②施設利用承諾通知書 ※各園にお問い合わせください。

■入園年齢

3歳の誕生日を迎えた翌月から。また、1号認定とは別に同認定の4時間を超える部分の預かり保育や、2歳児のお預かりを実施している園もありますので、詳細は各園にお問い合わせください。

○2・3号認定を受けての入園

■入園基準 保護者が次の①～⑧のいずれかの理由で、保育が必要な理由が生じる場合。

①就労(月48時間以上) ②妊娠・出産 ③保護者の病気または障がい ④同居親族の介護・看護 ⑤災害復旧 ⑥求職活動 ⑦就学 ⑧虐待・DV

■受付期間 1次募集は10月30日(金)まで ※町外園への入園希望はこの期間でない場合があります。

■申込書類

①支給認定申請書・入園申込書(兼保育児童台帳)※マイナポータル内で自動作成されます。

②保育が必要な理由を証明するもの ※所定の様式があるものについては、こども未来課、各保育園で配布しています。またマイナポータル申請画面、町ホームページにも掲載しています。

■入園年齢

園ごとに設定されています。詳細は「令和9年度幼稚園・保育園 認定こども園入園あんない」をご確認ください。

■問合せ

○こども未来課保育係 ☎72-6959

○町内民間園 那須みふじ幼稚園 ☎62-1350 認定こども園那須幼稚園 ☎72-0184

那須高原保育園 ☎76-3198 なすのそら保育園 ☎74-3710



マイナポータル
申請



ホームページ

心のサポーター養成講座開催のお知らせ

身近な人の心の不調や変化に気づき、必要な支援につなぐための基礎知識を身につける講座を開催します。

■日 時 10月21日(水)午後2時～4時

■会 場 栃木県那須庁舎5階501・502会議室

■受講料 無料

■対 象 那須町・那須塩原市・大田原市にお住まいの方

■講 師 日本精神科看護協会栃木県支部

事務局長 鈴木 太氏

■申込方法 申込フォームから申し込み。

■申込期限 10月9日(金)

■問合せ 栃木県北健康福祉センター

健康支援課 ☎0287-22-2259



申込みフォーム

手話言語の国際デーのお知らせ

9月23日は「手話言語の国際デー」です。

手話言語が音声言語と対等な言語であると認め、ろう者の人権を守る意識を高めるために定められました。

町では手話言語の普及啓発として、那須町立図書館で9月30日まで展示を行いますのでぜひご覧ください。

■問合せ

保健福祉課障がい者福祉係

☎72-6917



健診未受診者へ受診勧奨を行っています

医療機関や健診を受診していない方を対象に保健師等による訪問事業を行います。

■対象者

令和6・7年度に特定健診を受けていない方で、医療機関にも受診していない45歳から64歳までの那須町国民健康保険加入中の方

■訪問時期 9月～11月

■訪問の流れ

①対象者には事前に案内を送付します。

②訪問員がご自宅に訪問し、血圧測定や健康状態の確認等を行い、必要に応じたサービスや健診をご案内します。

■訪問員 栃木県国民健康保険団体連合会の職員(2名)

■問合せ 保健センター ☎72-5858

結核・呼吸器感染症予防週間

9月24日～30日は、結核・呼吸器感染症予防週間です。結核は呼吸器感染症のひとつで、昔の病気と思われがちですが、現在でも世界では毎年100万人以上が命を落とすなど、慢性的なパンデミックが続いています。

呼吸器感染症は空気をとおして広がるため、世界的大流行を起こしやすく、今後も発生すると考えられています。次の大流行に備えるために大切なのは、私たち一人一人が感染症に関心を持ち続けることです。この機会に結核・呼吸器感染症について考えましょう。

■結核の症状 長引く咳や痰(血痰)、発熱など

※気になる症状がある場合は、医療機関を受診してください。

■問合せ 県北健康福祉センター ☎0287-22-2679

口腔がん検診のお知らせ

「口腔がん」は、口の中および周辺組織にできるがんの総称です。発生頻度は、がん全体の1～3%と低い傾向にありますが、年々罹患率や死亡率が増加傾向にあります。この機会に、那須歯科医師会の専門医師による診察を受けてみましょう。

■日 時 10月18日(日)午前10時～午後1時 ■会 場 那須赤十字病院2階

■対 象 20歳以上の那須町に住民票がある方で口内炎が治らない等、お口の中に心配ごとがある方

※虫歯、歯周病の検査はしません

■定 員 100人 ■予約期間 9月14日(月)～10月9日(金)

■予約方法 申込みフォームまたは電話 ■問合せ 大田原市健康政策課 ☎0287-23-7601



申込みフォーム

※14日から公開します。

バランスアップ食育講座(食生活改善推進員養成講座)

食べて健康を体験し、自分や家族、さらに地域の健康づくりを考え、活動していく食生活改善推進員の養成講座を開催いたします。

■日 程 ①10月27日(火)②11月12日(木)③11月24日(火)④12月10日(木)⑤1月12日(火)

■時 間 ①午前9時15分～午後3時30分 ②③④⑤午前9時30分～午後2時30分

■内 容 食育・運動・口腔などの講話や調理実習

■会 場 保健センター ■費 用 2,000円(テキスト代)

■定 員 10名(全5回参加できる方を優先) ■申込み・問合せ 保健センター ☎72-5858



チラシ

9月10日～16日は自殺予防週間です

誰にも言えない気持ちを聴かせてください。

■いのちの電話 ☎0120(783)556(午後4時～9時 通話無料)

■栃木いのちの電話 ☎028-643-7830(365日24時間)

■こころの相談@とちぎ LINE(日・火・木 午後6時～10時)



こころの相談@とちぎ
(LINE)

休日当番医診療のお知らせ

(昼間) 診療時間：午前9時から午後5時まで

期 日	医療機関	所在地	電話番号(0287)
9/21 (月・祝)	阿久津 整形外科	那須塩原市 永田町3-16	36-3639
9/22 (火・祝)	あしのメディカル クリニック	那須町大字芦野1469-264 アークユ芦野倶楽部内	73-8885
9/23 (水・祝)	もみじ通り クリニック	那須塩原市 南町6-14	48-7557
9/27(日)	米倉クリニック	那須塩原市 本町2-4	64-3335
10/4(日)	滝田メディカル クリニック	那須塩原市 本町9-26	62-0392
10/11(日)	きくち内科 クリニック	那須塩原市 下田野531-130	34-0678
10/12 (月・祝)	なすの クリニック	那須塩原市 共壘社83-24	60-5211

*変更になる場合がありますので事前に電話で確認してください。

(夜間) 受付時間：午後6時30分から
診療時間：午後7時から9時30分まで

毎 日	那須地区夜間 急患診療所	大田原市中田原 1081-4 那須赤十字病院 本館1階内	0287-47-5663
-----	-----------------	---------------------------------------	--------------

◎病気がかかったなと思ったら、昼間のうちに病院などを受診するよう心がけましょう。

◎「かかりつけ医」(日頃から相談している医師)を持ちましょう。

保健だより

保健センター ☎72-5858

事業	期 日	場 所	時間および健診項目
成人の健康 総合健診	10/21(水)	ゆめプラザ・那須	(受付時間)8:00~10:30(※) (健診項目) 特定健診、ハッスル年代健診、 基本健診、胃がん、肺がん、大 腸がん、前立腺がん、子宮頸が ん、乳がん、肝炎ウイルス、骨 粗しょう症(女性のみ)
	10/22(木)		
	10/23(金)		
	11/8(日)		
	11/9(月)		
女性限定	10/24(土)		
	11/10(火)		

※会場の混雑を避けるため、同時時間帯の入場定員を設け、時間を区切って呼び出しさせていただきます。事前に送付する問診票に受付時間を記載しますのでご確認ください。指定の時間外にお越しいただいた場合、車内等での待機をお願いすることがありますのでご了承ください。

子育て支援センター ☎71-1137

事業	期 日	場 所	時間および対象者
4カ月児健診	10/2 (金)	ゆめプラザ・那須内	(受付時間)13:00~13:15 R8.4月~5月生まれの方
10カ月児健診	10/2 (金)		(受付時間)12:45~13:00 R7.11月~12月生まれの方
3歳児健診	10/9 (金)		(受付時間)13:00~13:10 R5.8月~9月生まれの方
乳幼児相談	10/15 (木)		(受付時間)10:00~10:30 要予約

1歳6カ月児健診、2歳児歯科検診は「広報那須10月号」でお知らせいたします。
※健診は事前に送付する通知書に、受付時間を記載しますのでご確認ください。指定の時間外に来場した場合は、車内等でお待ちいただくことがあります。

わくわくキッズルームのお知らせ

子育て支援センターでは、お子さんとその保護者やご家庭を対象に、概ね毎週水曜日に「わくわくキッズルーム」を実施しています！保育士による催し物や、講師を招いて講座を開催する日もあります！
※予約制です。また、内容が変更または中止になる場合もあります。

「わくわくキッズルームミニ in 千振」(要予約)

- 日 時 9月24日(木)
午前10時30分~11時30分
- 内 容 お子さんの足形をとって、成長の記録を残しましょう
当日、千振保育園の園庭解放も実施しております
- 対 象 乳幼児とその保護者
- 会 場 千振保育園

「手作りおもちゃ」(要予約)

- 日 時 9月30日(水)
午前10時30分~11時30分
- 内 容 身近な素材でできるかわいいおもちゃを
一緒に作りましょう
- 対 象 乳幼児とその保護者

【連絡先】子育て支援センター
☎71-1137

利用時間：①午前9時~11時30分 ②午後1時30分~4時
※午前11時30分~午後1時30分、午後4時~5時は清掃のため利用できません。
休館日：日曜日、祝日、年末年始

「おもちゃ広場~木のおもちゃであそぼう~」(要予約)

- 日 時 10月7日(水)
午前10時30分~11時30分
- 内 容 温かみのある木のおもちゃ、珍しいおもちゃが大集合
- 講 師 おもちゃコンサルタント 岡田 陽子さん
- 対 象 乳幼児とその保護者

「リフレッシュ教室」(要予約)

- 日 時 10月14日(水)
午前10時15分~11時45分
- 内 容 ベビーマッサージ お母さんのストレッチ
- 講 師 ベビーマッサージインストラクター 高松 真里さん
- 対 象 乳幼児とその保護者
- 持ち物 お子様のバスタオルと飲み物

「足形をとろう」(要予約)

- 日 時 10月21日(水)
午前10時30分~11時30分
- 内 容 お子さんの足形をとって、成長の記録を残しましょう
- 対 象 乳幼児とその保護者

第72回那須町民体育祭結果

○バドミントン(6月14日 スポーツセンター)

【一般】

- 優勝 郡司 功一 藤井 友伎子
- 準優勝 金子 洋次 深山 慎哉
- 第3位 柳町 陽 小藤田 政文

【高校生】

- 優勝 渡邊 瑛人 高根沢 悠悟
- 準優勝 田島 健琉 深沢 丈琉
- 第3位 増淵 綾乃 相馬 柚希

○サッカー(7月13日 中央運動公園)

- 優勝 那須A
- 準優勝 那須B
- 第3位 那須C



那須A.B.C

○柔道(7月8日 那須中央中学校)

【男子の部】

- 優勝 深沢 惇生
- 準優勝 菊地 春喜
- 第3位 相馬 義春

【女子の部】

- 優勝 中田 直美

○卓球

【個人(男子)の部】

- 優勝 遠藤 司
- 準優勝 寺内 優輝
- 第3位 新島 弘樹

【個人(女子)の部】

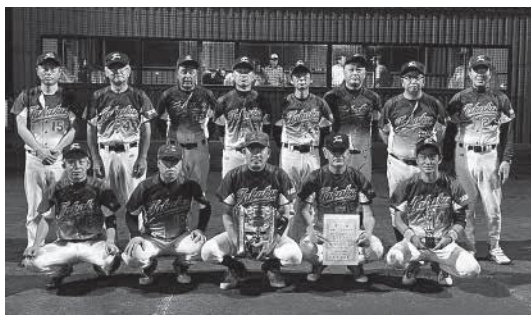
- 優勝 小口 栄子
- 準優勝 高根沢 悦子
- 第3位 古田 美津枝

【ダブルス】

- 優勝 佐々木 義人 高根沢 悦子
- 準優勝 佐藤 知恵子 板橋 良吉
- 第3位 平山 昌始 遠藤 司

なすリンピック・県北選手権大会(壮年の部) ソフトボール競技那須町予選 結果 (7月20日~27日 中央運動公園)

- 優勝 高久クラブ
- 準優勝 FS40s
- 最優秀選手賞 高久 淳一(高久クラブ)
- 敢闘賞 深澤 次雄(FS40s)



高久クラブ

第47回那須町一般ソフトボール 夏季リーグ大会 結果 (4月20日~8月1日 中央運動公園ほか)

- 優勝 高久クラブ
- 準優勝 FS40s
- 第3位 伊王野下町ソフトクラブ
N・ハンター
- 最優秀選手賞 阿久津 慎司(高久クラブ)
- 敢闘賞 酒井 友輔(FS40s)



高久クラブ

那須野ヶ原ライオンズクラブ旗争奪 第47回那須町小学生女子ソフトボール大会 結果 (7月25日 中央運動公園)

- 優勝 学びの森SBC
- 準優勝 黒田原フレンズ
- 第3位 東陽サンライズ



学びの森SBC



那須町スポーツレクリエーション大会を開催します

親子や友達と一緒に思いっきり体を動かして、スポーツの秋を楽しみましょう。初心者参加也大歓迎です。

■日 時 10月12日(月・祝) ・開会式 午前8時30分開始 ・競技 午前9時開始予定

■場 所 スポーツセンター

■種 目

・親と子のさいかつぼーる(おにぎり型のやわらかいボールを使ったニュースポーツ)

1チーム小学5・6年生の児童3人と保護者2人の計5人以上でお申し込みください。

・さいかつぼーる(中学生以上の部)

1チーム責任者を含め中学生から大人の方で計5人以上でお申し込みください。

■申込方法

申込書を持参、ファクシミリまたは郵送でスポーツセンターに提出するもしくは、申込みフォームからお申し込み。

■締 切 9月25日(金)

※チーム数が定数に達した場合、募集を締め切ります。

■問合せ スポーツセンター ☎72-5959 FAX72-6544



ホームページ

第42回那須町文化祭を開催します

10月4日(日)~11月23日(月・祝)で那須町文化協会主催の第42回那須町文化祭を開催します。

開催期間中は、文化センターを会場に、ステージ発表や展示会、児童生徒作品展も同時に行われますので、ぜひお越しください。

■問合せ 那須町文化協会事務局(那須町生涯学習課文化振興係) ☎72-6565



詳細はこちら

第78回那須地区芸術祭が開幕します

「那須地区芸術祭」が9月26日に開幕します。期間中、各地でステージ発表や展示会が行われますので、ぜひご覧ください。

■開催期間 9月26日(土)~12月13日(日)

■開幕式 9月26日(土)午前9時30分 大正堂くろいそみるひいホール(大ホール)

■会 場 那須地区のホールや公民館

■問合せ 那須地区文化協会事務局 ☎0287-37-5419



詳細はこちら

広告

草刈り

現地確認&お見積りは無料

はじめました

こんなお悩みありませんか？

✓ 暑くて作業ができない！…

✓ 時間がない、道具がない、面倒くさい！…

✓ 草が伸びて近隣に迷惑をかけているのでは…



那須測量株式会社
Nasu Land Surveying

☎0287-63-3511

所在地：栃木県那須塩原市鍋掛1087-30
営業時間：平日8:00~17:00

作業料金などご不明点は
お気軽にお問合せください



那須公民館 申込み・問合せ ☎72-6564

移動教室で学び隊

宇宙と地図について学びます。

■期 日 10月27日(火) 午前7時～午後6時

■集合場所 文化センター

■見学地

・JAXA筑波宇宙センター ※身分証明書を持参してください。

・地図と測量の科学館(国土地理院)

■対 象 那須町在住・在勤の方

■定 員 20名

(申込み多数の場合は抽選)

■参加費 8,000円程度(昼食代込)

■締切り 10月6日(火)



申込みフォーム

モルック体験会②

モルックとは、フィンランド発祥の地面におかれた12本のピンを木の棒を投げて倒し、得点を競うゲームです。10月18日(日)「那須公民館モルック大会」出場予定の方ぜひご参加ください。

■日 時 10月7日(水) 午後7時～8時30分

■会 場 文化センター

■対 象 那須町在住・在勤の方

■定 員 40人程度

■参加費 無料

■締切り 10月5日(月)



申込みフォーム

伊王野公民館 申込み・問合せ ☎75-0002

秋のハイキング教室

紅葉が美しい塩原溪谷と竜化の滝をパークコンダクターさんと巡ります。

■日 程 11月10日(火)

■ル ー ト 箒川ダムから夕の原橋を通り、竜化の滝まで約4kmを2時間半かけて歩きます。

■時 間 午前8時～午後3時

■集合場所 文化センター

■対 象 町内在住・在勤の方優先

■定 員 15名(申込多数の場合は抽選)

■参加費 無料

■持ち物 昼食、飲み物、雨具

■締切り 10月20日(火)



申込みフォーム

竹灯籠をつくりましょう

やわらかな灯りが心を癒す竹灯籠を作ってみませんか。竹に穴で模様を描き、自分だけのオリジナル作品をつくりま。

■日 程 10月22日(木)

■時 間 午後1時30分～3時

■場 所 伊王野基幹集落センター

■講 師 高山 千恵氏(インテリアコーディネーター)

■対 象 那須町在住・在勤の方優先

■定 員 10名(申込多数の場合は抽選)

■材料費 500円

■締切り 10月2日(金)



申込みフォーム

芦野公民館 申込み・問合せ ☎74-0002

季節の寄せ植え教室

大人気の寄せ植え講座です。季節に合わせた植物を多種類楽しめます。

■期 日 ①10月22日(木)

②12月17日(木)

■時 間 午後1時30分～3時

■会 場 芦野基幹集落センター

■対 象 町内在住・在勤の方

■定 員 16名(申込み多数の場合は芦野公民館管内の方優先での抽選)

■参加費 各回2,000円程度

■締切り 10月2日(金)

高原公民館 申込み・問合せ ☎76-3764

那須を学ぶ～那須湯本温泉街の歴史～

那須温泉の魅力やその歴史に触れてみたい方のご参加をお待ちしています。

■日 程 10月28日(水)

■時 間 午後1時30分～3時30分

■場 所 湯本温泉街

■講 師 阿久津 靖彦氏(那須温泉昔語り館館長)

■定 員 15人(申込者多数の場合は抽選)

■参加費 無料

■締切り 9月24日(木)

■その他 温泉街を散策します。荒天時には高原公民館での座学となります。



申込みフォーム

お詫びと訂正

広報那須8月号16ページにおいて誤りがありました。正しくは以下のとおりです

【那須文芸】庭野菜あふれる皿や夏料理 佐藤 登
お詫びして訂正します。

那須の歴史
再発見!

那須町の 地域文化遺産

vol.17



普門院

今回は黒田原地区の普門院を紹介します。

普門院は、もともと福島県白河市にあった曹洞宗の寺院でした。明治30年に分院として黒田原に開草庵が開かれると、大正7年に普門院を現在地へ移転させました。このとき、開草庵のご本尊でもある観世音菩薩も一緒に移されています。一説には、普門院の土地は明治天皇の侍従で、明治24年に設置された黒田原駅や明治27年に開業した黒田原温泉に携わった荻昌吉の別荘跡地だったともいわれています。

普門院の伽藍は、京都在住であった宮大工・熊本礼次郎による造りであり、同時期に建設された藤田家住宅兼藤田商会店舗（旧立正佼成会建物）も彼による造りとされています。熊本が普門院を担当したのは、白河市の関川寺の住職から紹介されたためとされており、大正9年に開通する東北本線新線にあわせて、新しい黒田原駅前の区画（現在の駅前）が整備されたことも関係していると考えられます。また、拝殿の木鼻や墓股などの装飾は、埼玉県を中心に北関東でも多くの作品を見ることが出来る彫刻師・内山凌雲によるものとされ、彼の作品は那須町では伊王野下町の屋台彫刻や専称寺拝殿の彫刻で見ることが出来ます。

普門院には、黒田原の発展を支えた藤田和三郎を含む、藤田家のお墓があります。また、黒田原に農場を開いた初代司法大臣・山田顕義（1844・1892）の位牌も遺されています。位牌には「顯忠院 正二位勲一等伯爵 釈義宣空齋大居士」と記されています。これは『山田顕義伝』に紹介されている院殿号は異なりませんが、護国寺で葬儀が行われた際の院号であることがわかっています。またこれは、開草庵が置かれた前後に製作されたのではないかと考えられており、普門院と山田家の関りを知ることが出来る貴重な資料であるといえます。

黒田原の誕生とともにあゆみをしてきた普門院は、これからも黒田原と住民の行く末を見守っていくことでしょう。



普門院の彫刻

▼問合せ 那須歴史探訪館
☎74・7007

那須歴史探訪館

■申込み・問合せ
那須歴史探訪館 ☎74-7007



探訪館
ホームページ

特別展「未来へつなぐ！
那須町の歴史文化遺産」
を開催します

町を代表する文化財を一堂に紹介するとともに、人口減少のなかで地域での文化財継承・探訪館の役割について考えます。

▼会期 9月19日(土)・12月6日(日)

▼入館料 大人300円
(中学生以下無料)

シンポジウム「これから
の地域における歴史文化
遺産の継承」

▼日時 10月24日(土)

午後1時30分～4時30分

▼定員 50人(要予約先着順)

▼場所 ゆめプラザ・那須

▼基調講演 天野真志氏「地域歴史文化の未来―各地の取り組みから考える」(国立歴史民俗博物館准教授)

・報告① 堀野周平氏「鹿沼まると博物館における文化遺産の継承」
・報告② 高村恵美氏「力をあわせて、すこしずつ―常陸大宮市の文化財を守る取り組み―」

ふすま張り古文書はがし
体験講座

ふすまに貼られた古文書ととりだす体験を行います。

▼日時 10月11日(日)

午後2時～4時

▼定員 10人(要予約先着順)

▼場所 文化センター

黒田原ウオーク

「黒田原の成り立ちを知ろう！」

▼日時 11月22日(日)

午後2時～4時

▼定員 15人(要予約先着順)

▼集合場所 那須町役場前

展示解説

▼日時 9月20日(日)、10月25日(日)、11月3日(火)・(祝)、12月6日(日)

午後2時～3時

無料入館日

▼日時 10月25日(日)、11月3日(火)・(祝)

日(火)・(祝)

※詳しくは町ホームページをご覧ください。

子らの手を鮎すり抜ける築簀かな
 秋の陽の温もり残す母の墓
 朝空を突いて桔梗や青の星
 盆提灯曇みひとりに戻りけり
 天の沙汰止まぬ猛暑や秋に入る
 迎火に庭いっばいの親族かな
 ひぐらしや二音で綴る楽器かも
 短冊に平和の祈りあふれけり
 雲垂れて風の重たき残暑かな
 八月や命の重さ確かめる
 今朝の秋点滴見つむ父の黙
 蚊帳の中竹馬の友と夜を酌み
 きょうも又八月の熱焼き尽くし
 八月や苦き思ひ出父無口
 八月や日毎に伸びるつるの先
 葉に隠れおのづと曲る胡瓜かな
 香を風に託し山百合たわやかに
 昨夜咲きし檜扇の花輝けり
 この道のこの風が好き百合の花

高久 巻江
 中島 君江
 廣木 淳一
 中島 慶子
 鈴木 光典
 鈴木 文代
 角田 富美子
 佐藤 登
 松本 和子
 五月女 加代子
 益子 美都里
 洪井 幸子
 須藤 さよ子
 渡辺 愛子
 杉浦 公子
 津田 イツ子
 三瓶 眞弘
 岡部 慶子
 田中 思楼

七地蔵 土手の高台 につこりと
 靴ひもを 結び直して 朝霧の
 葎踏み 摘みて鬻りし 桑の実の
 零るる紫黒 指先に染む
 伊藤 美雪
 藤 田 繁
 織田 貴子

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。

また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 9月18日(金)

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166

田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13

企画政策課広報広聴係 ☎72-6935

那須文芸への出句について

図書館だより No.346

申込み・問合せは図書館へ

☎72-5840

<https://www.library.nasu.tochigi.jp>



図書館
ホームページ

※その他お知らせは、図書館ホームページ、または図書館だよりをご覧ください。

臨時休館のお知らせ

▼日程 9月29日(火)

※システム・ホームページ更新に伴い、9月28日(月)～30日(水)午前9時までホームページが閲覧できません

イベント情報

○特別展示「多様性の星 地球甲虫(ビートルズ展)」

「ビートルズ(甲虫)」の標本と関連資料を展示します。

▼日程 9月18日(金)まで

▼場所 図書館1階雑誌架 ☆ビートルズレコードタイム

館内BGMがザ・ビートルズに!

▼日時 9月9日(水) 午後1時30分～3時

○子どもライブラリアン

図書館のお仕事にチャレンジ!

▼日時 10月11日(日) 午後2時～4時

▼対象 小学3～6年生

▼定員 4人(要申込み)

▼服装 動きやすい服と靴

▼持ち物 筆記用具、利用者カード、飲み物

○絵本つたのしい

絵本の読み聞かせと簡単な工作会を行います。

▼日時 10月17日(土) 午前10時～正午

▼場所 図書館2階学習室

▼対象 幼児・児童
▼定員 工作会のみ親子10組(要申込み)

○絵本と自然を楽しむ会

季節の絵本をご紹介します。

▼日時 10月29日(木) 午前10時～

▼場所 那須平成の森フィールドセンター

▼講師 山元寿美子氏

▼定員 10人(要申込み)

▼服装 歩きやすい服装(散策の時間あり)

※現地集合・現地解散

第175回芥川賞・直木賞

【芥川賞】

『ゾンビ回収婦』 小砂川チト

【直木賞】

『けんぐわい』 朝倉かすみ

4月俳句ポスト入選作品

【佳作】

人も牛も桜も古りて風さやか 中島君江

【入選】

風光る埋れ木飾る小料理屋 垣内孝雄

鈍色の空隠したる花ミモザ 渡辺愛子

喪ごころの喪を沈ませぬ水芭蕉 吉田栄一

※雑誌『現代俳句7月号』掲載

ウイングヴィーナス入居者募集中！

新婚・子育て世帯向けの地域優良賃貸住宅の入居者を募集しています。



住所：那須町寺子乙3938-40

築年：2021年12月完成

構造：鉄筋コンクリート造



間取り：3LDK (69.6㎡)

賃料：57,000円

共益費：3,000円

駐車場：2,000円

敷金/礼金：11万円/なし



【設備】

- ・オートロック ・エレベーター ・防犯カメラ ・エアコン
- ・対面キッチン ・温水洗浄便座 ・洗髪洗面化粧台
- ・1階専用庭 ・シューズボックス ・24Hコールセンター

■入居要件

①入居しようとする世帯の合計所得月額が158,000円以上487,000円以下

②子育て世帯または新婚世帯

※子育て世帯：同居者に18歳未満の子がいる世帯または妊娠している方がいる世帯

※新婚世帯：婚姻の届出をして5年以内または婚姻予定の世帯

■問合せ 株式会社東陽宅建 ☎64-1221

入居者を公募します

入居を希望する方は、ふるさと定住課(ワークベース那須内)までご相談ください。

■町営住宅 ※申込み多数の場合は、抽選により入居者を決定します。

住宅名	間取り	公募戸数	単身入居	公募期間	資格
黒田団地	2DK	1戸	可	9月18日まで ※土日祝を除く	所得が基準の 範囲内で、 住居に 困っている方
前原団地	3DK	1戸	可		
湯本団地	3DK	1戸	可		
新黒田住宅	3DK	1戸	不可		

■申込み・問合せ ふるさと定住課住宅政策係 ☎72-6955

黒田原駅前みんなの店 開店17周年イベントのお知らせ

黒田原地区の活性化をテーマに開店した「黒田原駅前みんなの店」が10月で17周年を迎えることを記念し、17周年家計応援感謝セールを行います。

■日 時 10月17日(土)午前9時～

■内 容 全品10%引き(一部除外品あり)

■問合せ 黒田原駅前 みんなの店 ☎74-3631

那須赤十字病院 マイタウンまつり2026

体験コーナーやステージ企画など楽しいイベントを多数ご用意しています。

■日 時 10月18日(日)午前10時～午後3時

■場 所 那須赤十字病院

■内 容 お仕事体験、健康チェック、ドクターカー・救急車展示、ダンスステージなど

■問合せ 那須赤十字病院 ☎0287-23-1122

ハロウィンファミリーキャンプ ～絵本がつなぐ那須の秋～

ハロウィンにちなんだ読み聞かせや創作活動、仮装パーティーなどを行います。

■期 日 10月24日(土)、25日(日)

■場 所 なす高原自然の家

■対 象 ご家族で参加できます。

■負担金 大 人7,500円 大学生7,000円
高校生6,000円 中学生5,500円
小学生5,000円 幼 児4,500円

■締切り 9月17日(木)午後5時

■申込方法 ホームページの申込みフォーム、電話、メール

■問合せ なす高原自然の家 ☎0287-76-6240

☑nasu-shusai@tmf.or.jp

普通救命講習Ⅰを定期開催します

応急手当を身につける「普通救命講習Ⅰ」を実施します。

- 受講資格** 那須町・那須塩原市・大田原市在住または、在勤・在学している中学生以上の方。
- 内 容** 成人に対する心肺蘇生法(動きやすい服装でご参加ください)
- 申込み** 開催会場に直接電話でお申し込みください。
※参加希望者は1週間前までにお申し込みください。
- 問合せ** 開催会場の消防署にお問い合わせください。

開催日時	会場・定員	申込み
10月10日(土) 午前9時～正午	西那須野 消防署 20名	西那須野消防署 ☎0287-36-2300
12月6日(日) 午前9時～正午	那須 消防署 20名	那須消防署 ☎72-1215

「医者にかからない身体づくりに関する川柳」を募集します

食事や運動、睡眠、定期健診など、心身の健康を保つために実践している取り組みや日常生活で感じた想いをテーマにした「医者にかからない身体づくり」川柳を募集します。

- 対 象** 県内在住の9月30日時点で70歳以上の方
- 応募方法** 作品と作品に込めた想いや背景を100字以内で記載し、郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を添えて郵送または電子メールで提出してください。
- 締切り** 9月30日(水)必着 ※優秀作品には記念品を贈呈します。
- 問合せ** 栃木県後期高齢者医療広域連合〒320-0033 宇都宮市本町3-9 栃木県本町合同ビル2階
☎028-627-6830 ☒soumu@kouikirengo-tochigi.jp

那須シニアカレッジ21期開講式・文化祭のご案内

文化祭では各講座の1年間の学習成果を発表します。楽しく元気に活動している様子をぜひご観覧ください。

- 開講式** 9月30日(水)午後1時 文化センター
- 文化祭**
 - ・**展示部門** 9月30日(水)午前11時～文化センター 小ホール
 - ・**ステージ発表** 9月30日(水)午後1時30分～文化センター 大ホール
- 問合せ** 那須シニアカレッジ事務局
☒info@nasusenior-college.jp

令和8年度第2回危険物取扱者試験を実施します

- 試験の種類** 甲種・乙種(第1類～第6類)・丙種
- 試験日** 11月8日(日)午前9時30分
- 試験会場** 那須清峰高等学校
- 手数料** 甲種 7,200円 乙種 5,300円 丙種 4,200円
- 申請期間** 9月7日(月)～9月18日(金)
- 申請方法** 書面申請または電子s
- 申込み・問合せ** 消防試験研究センター栃木県支部
☎028-624-1022

図柄入り那須ナンバーの 住民アンケートにご協力ください

図柄入り那須ナンバーの更新判断を行うため、住民アンケートを実施しています。QRコードからアクセスし、皆様のご意見をお聞かせください!

- 回答期限** 10月31日(土)
- 問合せ** 図柄入り那須ナンバー導入実行委員会
(那須地区広域行政事務組合)
☎0287-65-3611



申込みフォーム

とちぎ障害者合同就職面接会を開催します

障害のある方を対象にした就職面接会を開催します。

- 日 時** 10月9日(金) 午後1時～3時55分
- 場 所** 那須塩原市役所西那須野支所 100会議室
- 対象者** 県北地区での就職を希望する、障がいのある方
- 参加方法** 事前紹介の完全予約制。9月25日までに、事前に紹介状の交付を受けていただく必要があります。詳しくはお問い合わせください。
- 問合せ** ハローワーク黒磯 ☎0287-62-0144

シルバー人材センター技能講習のご案内

就業に役立つ技能講習「整枝・剪定」を開催します。

- 日 時** 10月1日(木)・2日(金) 午前9時30分～午後4時
- 場 所** 那須町シルバー人材センター
- 対 象** シルバー人材センターに入会し、就業を希望する県内在住の60歳以上の方。
- 申込期限** 9月16日(水)
- 申込方法** 那須町シルバー人材センターにある技能講習申込書または栃木県シルバー人材センター連合会ホームページからお申し込みください。
- 問合せ** 栃木県シルバー人材センター連合会
☎028-627-1179

国際医療福祉大学塩谷看護専門学校 学生募集

- 【公募制高校推薦入学試験】**
- 試験日** 9月26日(土)
- 受付期間** 9月18日(金)まで
- 受験資格** 詳細はお問い合わせください。
- 修業年限** 3年(全日制)
- 試験科目** 小論文・個人面接
- 試験会場** 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校
- 問合せ** 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校
☎0287-44-2322



他校の生徒と打ち解け合うアイスブレイク



意見をまとめるグループワーク



自分の意見もしっかりと発言!



グループワーク発表

<第9回参加校一覧>

北海道池田高等学校/北海道白老東高等学校/岩手県立大迫高等学校/山形県立遊佐高等学校/山形県立新庄神室産業高等学校金山校/山形県立小国高等学校/宮城県岩ヶ崎高等学校/宮城県岩出山高等学校/福島県立川俣高等学校/福島県立川口高等学校/福島県立西会津高等学校/栃木県立那須高等学校/茨城県立小瀬高等学校/新潟県立中条高等学校/新潟県胎内市立中条中学校/長野県白馬高等学校/大阪府立豊中高等学校 能勢分校/島根県立吉賀高等学校/高知県立大方高等学校

栃木県立那須高等学校

那須町大字寺子乙3932-48 TEL/0287(72)0075

tochigi-edu.ed.jp/nasu

「那須高校タイム」は生徒会の生徒と
高校魅力化コーディネーターが共に作るページです

(コーディネーター 青砥恵恵)



那須高校の特色を参加者にPR

NATAKA
no.50

那須高校タイム

第9回全国小規模校サミット 新たな仲間と広げる、小規模校の可能性

7月24日・25日の2日間にわたり、山形県立小国高等学校を会場に「第9回全国高等学校小規模校サミット」が開催されました。今年は全国1道1府10県から19校の高校生・教職員が集まり「NEW IDEA NEW ACTION NEW FRIEND」をテーマに、小規模校だからこそ生み出せるアイデアや行動、学校の枠を超えた仲間づくりについて学び合いました。那須高校は2日目から、生徒2名、教職員、高校コーディネーターが参加しました。

午前のプログラムでは、各校の特色ある取り組みの紹介と「学校や地域を盛り上げるために、小規模校同士でできることは？」をテーマにしたグループワークが行われました。那須高校の生徒たちも「那須まち人物図鑑」をはじめとする地域の魅力や学校の取り組みを自信をもって発表し、他校の生徒と積極的に意見を交わしました。

午後は「他校の取り組みを聞いて自分の学校に取り入れたいこと」をテーマにグループワークを実施しました。「交流会やスポーツ大会を開催したい」「地域を巻き込んだイベントを企画したい」といった声に加え、「那須まち人物図鑑のように、地域の魅力を伝える冊子を自分たちも作ってみたい」という嬉しい反響もあり、那須高校の実践が他校の新たな挑戦へのヒントとなっていました。

参加した生徒からは「2日目からの参加で最初は馴染めるか不安だったけれど、みんながフレンドリーですぐに打ち解けられた」「連絡先を交換して、学校の枠を超えた繋がりができた」といった声が聞かれました。

今回のサミットは、学び合いにとどまらず、全国の仲間との出会いを通じて新たな視点や刺激を得る貴重な機会となりました。ここで得たアイデアや挑戦へのきっかけ、そして全国の仲間とのつながりが、これからの学校生活や地域での活動に生かされていくことを期待しています。

7/23 世界大会への出場を報告しました



川村幸子さんが世界大会のミセスクラシックグループ2026に出場し「不屈の精神賞」を受賞されました。

7/22 あたたかいお気持ちありがとうございます



後藤一助カラオケ会の皆さんから寄付金をいただきました。この寄付金は町政発展のために使わせていただきます。

8/18 全国大会での健闘を報告しました



田代友愛小学校3年生の高久汐乃さんが第68回空手道選手権大会で3位入賞を町長に報告しました。

8/15 戦没者追悼式典が行われました



戦没者追悼式典が行われ、先の大戦におけるすべての戦争犠牲者に対し追悼の意を表し、正午のサイレンに合せて1分間の黙とうを行いました。

8/14 くろマー2026を開催しました



なすっこ祭りの前夜祭として創業挑戦プロジェクト「くろマー2026」を開催し、那須地域で創業を目指す18組が出店しました。

8/19 第72回芦野聖天花火大会が開催



1957年から続く伝統の芦野聖天花火大会が開催されました。県内外からの来場者は多彩な出店や夜空を彩る花火を楽しみました。

8/15 なすっこ祭りが開催されました



第46回なすっこ祭りが黒田原小学校の校庭で開催されました。来場者は納涼盆踊りやさまざまな屋台、打ち上げ花火を楽しみました。

8/23 「地域で支える これからの部活動」シンポジウムを開催しました



岐阜県白川町で総合型地域スポーツクラブの運営に携わる渡辺靖代氏を講師に招き、「地域で支える これからの部活動」シンポジウムを開催しました。

7/16 学力テストでは測れない 「見えない力」の育て方 講演会を開催しました



田代友愛小学校でAll HEROs合同会社代表の中山芳一氏を講師に招き、学校公開の一環で「学力テストでは測れない『見えない力』の育て方」について講演いただきました。

7/22～8/20 アナザースクール2026 を開催しました



アユのつかみ取り



料理教室

町内の小学4～6年生を対象に夏休みの体験活動事業「アナザースクール2026」を開催しました。参加した子どもたちは、地域の皆さんと一緒に活動し、夏の思い出を作りました。

広告

行政書士による無料相談会開催

遺言・相続手続、許認可申請など、暮らしと役所の手続について無料でお答えします。

日時：9月27日（日）10：00～15：00

場所：大田原市 西地区公民館

（大田原市浅香3丁目3578番地747）

■要事前予約・申込先

栃木県行政書士会那須支部 二瓶

電話0287-73-5278（平日10時～17時まで）

要事前予約

8/7 夏まつりを開催しました



伊王野保育園で夏まつりを開催しました。園児たちがどんなお店を出すか話し合い「たべもの屋さん」「まいくらやさん」「おもちゃ屋さん」などで出店。縁日を盛り上げました。

8/11 「シュタイナー教育と 和のこころ」講演会



みふじ幼稚園で漢方医田中耕一郎医師、西原和花柳流師範を招き「シュタイナー教育と和のこころ」と題した対談が行われました。児童の主体性をどう育むか、ドイツ発祥のシュタイナー教育と東方の融合について、それぞれの立場から語り合いました。

7/31 東京で考える！くらしの作戦会議 ～「移住ありき」ではない、 自分らしいくらしを考える～

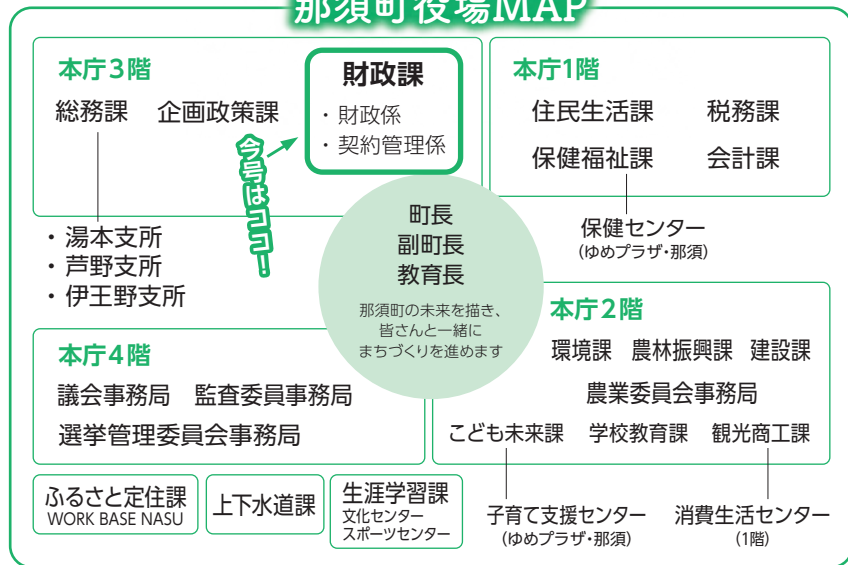


「地方への移住」に関心を持つ方が、東京にしながら自分の理想のライフスタイルを見つめ直すきっかけづくりを目的に、自己整理型ワークショップイベントを東京・有楽町で開催しました。

那須町役場の歩き方 Vol.3 財政課

役場ってどんな仕事をしているの?「那須町役場の歩き方」では、毎月ひとつの課を取り上げ、ご紹介していきます。第3回目は「財政課」です。

那須町役場MAP



限られた財源を大切に
未来へつないでいきます



町民の幸福につながる予算を考えています

町の予算は、私たちの暮らしのさまざまな場面につながっています。限られた財源をどう生かし、未来につないでいくのかを考えているのが財政課です。今回は財政課の高藤課長にお話を伺いました。

Q. 財政課の仕事を教えてください

財政課は、町民の皆さんからお預かりした税金や、国・県からの補助金など、限られた財源を大切に生かし、必要な行政サービスを安定して届けられるよう調整する仕事です。

主な仕事は、町の予算をつくること、予算が計画どおり使われているかを管理すること、町の財政状況を公表することです。また、公共工事などの契約や検査、入札参加業者の登録、町が持つ土地や建物などの町有財産の管理も行っています。本当に必要な事業を見極め、将来も見据えながら町全体のバランスを考えると、財政課の大切な役割です。

Q. どんな場面で町民の皆さんの暮らしと関わっていますか?

財政課の仕事は、窓口で直接町民の皆さんと接する機会は多くありませんが、実は暮らしのさまざまな場面に関わっています。

たとえば、道路や公共施設の整備、子育て支援、福祉、教育、防災、観光振興など、町が行う事業には予算が必要です。財政課は、必要なお金をどう確保し、どの事業にどれだけ配分するかを各課と調整しています。

また、学校や道路、公共施設などの整備では、契約や工事の検査を通じて適正に事業が進むよう確認しています。さらに、町有施設を適切に管理することで、町民の皆さんが安心して公共施設を利用できる環境づくりにもつながっています。目立つ仕事ではありませんが、町民の皆さんの暮らしを支える事業が、無理なく、無駄なく、着実に進むように、町全体のお金の流れを支える「縁の下の力持ち」だと思ってください。

Q. 令和8年度に力を入れていきたいことを教えてください

令和8年度は、第8次那須町振興計画がスタートする大切な一年です。財政課としては限られた財源を効果的に活用し、計画に掲げた施策を着実に進めていきます。

物価高騰や公共施設の老朽化、防災・減災への対応など、町を取り巻く財政需要は今後も大きくなることが見込まれます。そのため、必要な事業にはしっかり予算を配分する一方で、事業の見直しや効率化も進め、メリハリのある予算編成を行っていきます。

また、町税やふるさと那須町応援寄附金、国・県の補助金などの財源を確保し、基金や町債も計画的に活用しながら、将来世代に過度な負担を残さない持続可能な財政運営を目指します。

町民の皆さんの安全・安心な暮らしを支え、未来を担う子どもたちへの投資にも目を向けながら、一つ一つの予算が町民の幸福につながるよう、財政面からしっかり取り組んでいきます。

地域おこし協力隊・地域活性化起業人だより vol.4

それぞれの思いを胸に那須町で大活躍中の地域おこし協力隊・地域活性化起業人の皆さんの活動をご紹介します。これまで取り組んできた内容や今後の展望、感じたことなどを伺いました。

■問合せ ふるさと定住課事業推進係 ☎72-6955

歳をとっても安心して暮らせる町づくり

氏名：伊藤 力

所属：保健福祉課地域支援係
ミッション：地域共助・高齢者の居場所づくり



令和6年10月に地域おこし協力隊として着任し、地域共助コーディネーターとして地域の居場所づくりや介護予防に取り組んでいます。

現在は那須町生活支援体制整備協議会への参加や、生きがいサロン等の居場所づくり、認知症サポーター養成講座の運営やサポートなどに携わっています。令和7年5月には「黒田原駅前ふれあいサロン」を立ち上げ、月に1回地域の人で集まり茶話会やイベントを行っています。他にも地域のお寺で「寺サロン」を開催したり、小学校で出張サ

ロンを行ったりして地域資源の活用や多世代交流をすすめています。

日々活動する中で、孤独や医療・交通などさまざまな問題に高齢者が直面しているということに気付かれます。高齢化が進んでいく中で、今後はそういった高齢者の困りごとや問題を解決できるような「高齢者の生活支援サービス」をつくっていったらと考えています。人生100年時代といわれ、そして誰もが歳をとっていくなかで、歳をとっても安心して楽しく過ごせる町づくりを目指していきたいと思っています。



空き店舗と創業者を繋ぐ「くろまる」の挑戦

氏名：玉利 容子

所属：観光商工課商工係
ミッション：空き店舗の活用&創業支援



この2年、空き店舗バンクの運営を通じて、50以上の物件を調査し、創業支援として80組以上の創業希望者と面談をしてきました。セミナーや内覧同席を重ねる中で、物件所有者にとって片付け・修繕・契約といった心理的な負担の大きさを目の当たりにしています。一方で、創業希望者にとっては、那須特有の地域性や季節性という壁があり、事業継続が難しい現実も痛感しています。

そこで、まず物件所有者と創業希望者が繋がりを作って、顔の見える交流を拡げようと企画

したのが「創業挑戦プロジェクトくろだほらマーケット（くろまる）」です。創業希望者が勉強会を経て、実際に出店を体験するこのプロジェクトは、参加者が昨年の4組から今年は5倍の20組に増えました。8月14日には、黒田原小学校校庭で彼ら18店舗が一同に出店し、地域の方々と直接触れ合うイベントを開催し、大盛況に終わりました。私自身、この企画運営をする中で、町での挑戦は、地域や先輩の方々の心意気に支えていただいていることを、改めて強く実感しました。

那須町は、創業したい人が絶えない魅力的な地域です。残り1年、物件所有者や創業希望者の想いを、顔を見ながら聞き、1つでも多くの縁を繋いでいきたいと思っています。





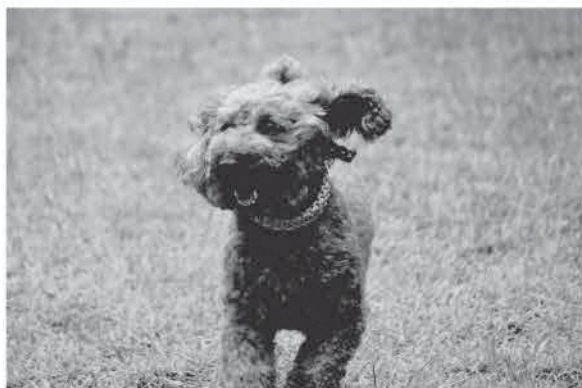
道の駅奥久慈だいがWEST 10/10 GRAND OPEN

道の駅奥久慈だいがが新たにエリアを拡大、
新エリアを道の駅奥久慈だいがWESTと名付けパワーアップしてグランドオープン！
太子町の観光と自然基地太子町のアウトドアアクティビティの拠点となるNATURE BASE DAIGO、
そして、災害時には防災道の駅として広域防災拠点の機能もあわせもつ防災とにぎわいのハイブリットな道の駅です。

道の駅奥久慈だいがEAST 「ドッグラン」

太子町初となる公設のドッグランがオープンしました！
ドライブの休憩や、週末のお出かけに
ぜひ愛犬と一緒に遊びに来てください！

- ご利用案内 入口のQRコードから利用申請
- 【利用時間】9:00~18:00
- 【利用料金】無料
- 【頭数制限】お一人様2匹まで
- 【注意事項】過去1年以内の狂犬病・ワクチン両方の接種が必須



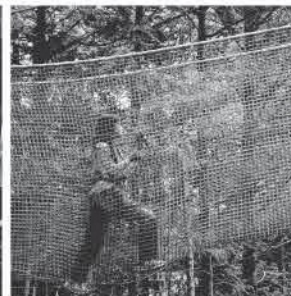
太子広域公園オートキャンプ場グリーンヴィラ 「DAIGO ZIPLINE」

緑豊かな大自然を駆け抜ける爽快アクティビティ登場！

- ご利用案内 事前予約制（体験時間30分）
- 【利用時間】10:00~13:00/15:15~
- 【利用料金】宿泊者1,000円/日帰り1,500円
- 【対象】小学生以上（身長110cm以上、体重100kg以下）



グリーンヴィラ
HP



奥久慈茶カフェ巡り2026

「奥久慈茶」×「奥久慈スイーツ」のコラボレーション

- 開催期日 9月19日から11月15日まで
の土日祝のうち全8日間



イベントHP



八溝山周辺地域
定住自立圏

平成26年1月、栃木県（大田原市・那須塩原市・那須町・那珂川町）・福島県（棚倉町・矢祭町・塙町）・茨城県（太子町）の2市6町による「八溝山周辺地域定住自立圏」が形成されました。圏域の地域活性化につなげる取り組みの一環として、圏域市町のPR情報をお届けします。

無料相談会

	日 程	時 間	場 所	内 容 (対 応 者)	予 約 ・ 問 合 せ
行 政 相 談	9月18日(金) 10月16日(金)	10:00～12:00	ゆめプラザ・那須	行政上の困りごと (行政相談委員)	企画政策課広報広聴係 ☎72-6935
行政相談特設(巡回)相談	10月23日(金)	10:00～12:00	伊王野基幹集落センター	行政上の困りごと (行政相談委員)	企画政策課広報広聴係 ☎72-6935
人 権 相 談	9月29日(火)	10:00～12:00	ゆめプラザ・那須	人権に関すること (人権擁護委員2名)	保健福祉課 ☎72-6917
心 配 ご と 相 談	9月17日(木)	10:00～12:00	ゆめプラザ・那須	身の回りの心配ごと (民生委員2名)	社会福祉協議会 ☎72-5133(予約不要)
成年後見相談会	10月9日(金)	13:00～16:00	ゆめプラザ・那須	成年後見制度に関すること (司法書士)	保健福祉課 ☎72-6917 (電話で予約。定員2名先着順)
こころの健康相談日	9月18日(金)	10:00～16:00	保健センター	心身の不調、人間関係に悩み (カウンセラー)	保健センター ☎72-5858
子 育 て 相 談	9月19日(土) 10月17日(土)	9:00～17:00	子育て支援センター	子育てで不安なこと (児童家庭相談員ほか)	子育て支援センター(※1) ☎71-1137
交通事故巡回相談	10月14日(水) 10月28日(水)	10:00～12:00 13:00～15:00	那須県民相談室 (県那須庁舎)	損害賠償、示談交渉など (交通事故相談員1名)	県民プラザ(※2) ☎028-623-2188
不 動 産 相 談	9月24日(木)	13:30～15:30	不動産会館県北支部	不動産取引など (相談員2名)	宅建協会県北支部 ☎0287-62-6677
ひきこもり相談会	9月15日(火)	13:30～15:30～ 14:30～	ゆめプラザ・那須	ひきこもり、不登校に関すること (県子ども若者・ひきこもり 総合相談センター長)	社会福祉協議会 ☎72-5133 (電話で予約。定員3名、先着順)
広域無料法律相談	10月8日(木)	13:30～16:30	トコトコ大田原(3階)	法律上の困りごと (弁護士1名)	大田原市総務課(※3) ☎0287-23-1111
高齢者の総合相談	月～金曜日	8:30～17:00	那須地区地域包括支援センター (ゆめプラザ・那須内)(※4) 高原地区地域包括支援センター(※5) 保健福祉課	高齢者の介護、虐待、 福祉、健康など (相談内容による)	那須地区地域包括支援センター (ゆめプラザ・那須内) ☎71-1138 高原地区地域包括支援センター ☎73-8881 保健福祉課 ☎72-6917,6910
障がい等の総合相談窓口	【町委託業者】○指定相談支援事業所ノエル(那須町)☎73-5315 ○総合相談支援事業所ケアサプライ(那須町)☎73-5311 ○地域生活支援センターゆづり葉(那須塩原市)☎63-7777				保健福祉課 ☎72-6917

- ※1 子育て相談：別日の希望がある方はご相談ください。
 ※2 交通事故巡回相談：相談日3日前(土日祝日等を除く)までに電話で予約。予約がないときは、巡回相談を実施しません。
 ※3 広域無料法律相談：10月1日(木)～7日(水)の期間に電話で予約。
 ※4 那須地区地域包括支援センター対象地区(黒田原、田中、大島、迷走、夕狩、成沢、芦野、寄居、富岡、伊王野、美野沢、稲沢)
 ※5 高原地区地域包括支援センター対象地区(大沢、田代、池田、室野井、湯本、高久)

○町消費生活センター
 ☎72・6937
 ○栃木県消費生活センター
 ☎028・625・2227

▼問 合 せ
 ・利用していないサブスクの請求に気付けるように、クレジツトカードやキャリア決済等の明細は毎月確認しましょう。

「消費者へのアドバイス」
 ・サブスクリプション(サブスク)は、定められた料金を定期的に支払うことで一定期間商品やサービスを利用できます。契約すると、利用しなくても、解約しない限り支払いが続きます。
 ・サブスクの契約は、アプリのアイコンを削除したり、アンインストールしたりするだけでは解約できません。事業者の定めた方法で解約することが必要です。
 ・利用していないサブスクの請求に気付けるように、クレジツトカードやキャリア決済等の明細は毎月確認しましょう。

「サブスクリプション」アプリの削除だけでは解約になりません！
 一カ月無料の動画配信サービスを登録。数週間後にアプリを削除した。半年後、毎月約2,000円のサブスクの代金がかかり落とされいることに気付いた。等の相談が寄せられています。

消費の豆知識

広告

那須まちづくり広場 (旧朝日小学校) 那須町豊原丙 1340 お問い合わせ：0287-74-3520

【9月楽校セミナー】「千振の歴史を紐解く」

アートギャラリー展「千振の歴史」と同時開催し、より深く集落の歴史を紐解きます。戦前の満州開拓から、戦後の那須の開拓をお聞きます。



9月26日(土) 13:30～15:00
 講 師：大沼和彦
 (千振開拓農業協同組合長)
 参加費：500円(高校生以下無料)
 交流ホールA

【10月楽校セミナー】『まちづくり×家政学』で創ろう 人生100年を生きる知恵

家政学の大切さをご存知でしょうか？生活の質の向上や福祉に貢献することが目的の学で、私たちの生活とまちづくりに必須です。



10月10日(土) 13:30～15:00
 講 師：工藤由貴子(国際家政学会
Executive Committee)
 参加費：500円(高校生以下無料)
 交流ホールA

「人生100年・まちづくりの会」にご参加ください。

進行中の2つの企画、《広場2》では温泉を活用し、健康促進やセルフケア、食、相談などを。《広場3》は「誰もが役割のある居場所」をテーマに生きづらさを抱える子どもや若者に寄り添う居場所、就労支援や認知症の人も働くデイサービスを。

9月19日(土) 10:30～12:00
 参加費200円/高校生以下無料/交流ホールA

※自主財源の確保と地元企業のイメージアップや地域経済の活性化を図るため、有料広告を掲載しています。

令和8年 9月・10月のカレンダー

9月10日～10月10日

9月	
10 木	広域法律無料相談 (トコトコ大田原 午後1時30分～4時30分)
11 金	
12 土	
13 日	休日当番医診療 黒磯病院 (☎62-0961) 休館 (ゆめプラザ・那須)
14 月	休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)
15 火	ひきこもり相談会 (ゆめプラザ・那須 午後1時30分～、2時30分～、3時30分～) 休館 (探訪館)
16 水	休館 (探訪館、リぼーる)
17 木	心配ごと相談 (ゆめプラザ・那須 午前10時～正午) 休館 (探訪館)
18 金	行政相談 (ゆめプラザ・那須 午前10時～正午) こころの健康相談日 (保健センター 午前10～午後4時) 休館 (探訪館)
19 土	子育て相談 (子育て支援センター 午前9時～午後5時)
20 日	休日当番医診療 福島整形外科 (☎62-0805) 休館 (ゆめプラザ・那須)
21 月	休日当番医診療 阿久津整形外科 (☎36-3639) 休館 (ゆめプラザ・那須)
22 火	休日当番医診療 あしのメディカルクリニック (☎73-8885) 休館 (ゆめプラザ・那須)
23 水	休日当番医診療 もみじ通りクリニック (☎48-7557) 休館 (リぼーる、ゆめプラザ・那須)
24 木	休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム) 不動産無料相談 (不動産会館県北支部 午後1時30分～3時30分)

25 金	
26 土	
27 日	休日当番医診療 米倉クリニック (☎64-3335) 休館 (ゆめプラザ・那須、ドーム)
28 月	休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)
29 火	人権相談 (ゆめプラ・那須 午前10時～正午)
30 水	休館 (リぼーる)
10月	
1 木	
2 金	
3 土	
4 日	休日当番医診療 滝田メディカルクリニック (☎62-0392) 休館 (ゆめプラザ・那須)
5 月	休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)
6 火	休館 (ゆめプラザ・那須)
7 水	休館 (リぼーる)
8 木	広域法律無料相談 (トコトコ大田原 午後1時30分～4時30分)
9 金	成年後見相談会 (ゆめプラザ・那須 午後1時～4時)
10 土	

※休館案内 表示と問合せは以下のとおりです。最新の情報は、各施設にお問い合わせください。
図書館：那須町立図書館 (☎72-5840)、**スポセン**：那須町スポーツセンター (☎72-5959)、**文セン**：那須町文化センター (☎72-6565)、**探訪館**：那須歴史探訪館 (☎74-7007)、**ドーム**：那須スイミングドーム (☎72-6788)、
ゆめプラザ・那須：那須町保健センター (☎72-5858)、**リぼーる**：リぼーる・たなか (☎73-5347) です。
 ※健診等は子育て・ほけんだより (14 ページ) をご覧ください。
 ※内容等は変更になる場合があります。

広報那須10月号 10月5日(月)発行

9月の納税

納期限9月30日(水)

- ・固定資産税 3 期
- ・国民健康保険税 3 期
- ・介護保険料 3 期
- ・後期高齢者医療保険料 3 期

納め忘れの町税はありませんか？今一度ご確認ください。
 ○納税は便利な口座振替で！ ○コンビニでも納められます。
 ○クレジットカード納付や、PayPay での納付もできます。
 (クレジットカードの納付は、納期限内に限り利用できます)
 詳しくは税務課まで☎72-6904

広報那須をスマートフォンなどで読むことができます





観て・食べて・触れて 那須ブランド認定品を ご紹介します vol.7



那須ブランド認定品は、那須町で生産され、那須町の素材、名勝、歴史などが活かされていること。また、那須町を域外にアピールすることができること。そして、生産者、製造者のこだわりがあり、品質が確かであることが認められた商品です。



蓑沢彼岸花公園

(蓑沢ふるさと委員会)

伊王野から白河の関方面に約6km、旧美野沢小学校付近の蓑沢地区では、地域の方が長年株分けを続けて育てた約5万本の彼岸花が、6,000㎡の斜面一面を真紅に染めます。黄金色の稲穂と調和する田園風景は圧巻で、散策路からは上下どちらの角度からも鑑賞を楽しむことができます。9月中旬～下旬には、那須ブランド認定の美景を訪れる人を魅了します。

もんちやうす

(株)扇屋鳳鳴館

大正14年(1925年)創業の「那須扇屋」は、皇室への献上菓子としても知られる老舗和菓子店。看板菓子「もんちやうす」は那須茶臼岳を模した愛らしい焼き菓子で、バターと蜂蜜をたっぷり使った黄味あんの上品な甘さが魅力です。落ち着いた佇まいの店舗では、伝統を守る丁寧な菓子づくりの心が感じられ、那須を代表する名物として親しまれています。



那須町コシヒカリさん

(横岡米生産販売)



国道294号を芦野から北へ4km、横岡地区でのみ育つ希少な特別栽培米の「コシヒカリ」です。農薬や化学肥料を半分以下に抑えて育てられた安心の品質が魅力。寒暖差が育むふっくらとした粒に、コシヒカリ特有の強い甘みと粘り、豊かなツヤがあり、冷めても美味しさが続くため、お弁当やおむすびに最適です。地元農家の丁寧な栽培が光る逸品です。

■問合せ 那須町経済四団体推進連絡協議会事務局 (那須町商工会)

☎ 72-0231

こんにちは

赤ちゃん



令和7年2月生まれ

りつ
高久 律ちゃん

りつちゃんは…
笑顔がチャームポイントです！

「こんにちは赤ちゃん」コーナーの写真を随時募集しています。
詳しくは企画政策課広報広聴係 (☎72-6935) まで。



ご寄付・善意
ありがとうございました

湯本 草野 勇三 様

兼 ちゃん 様

那須塩原市

米竹 玲音 様

株式会社 ツカサ 様

通学防犯パトロール隊 様

後藤一助カラオケ会 様

(8/10現在)

町の世帯と人口

(8月1日現在・住民基本台帳) () の数字は前月比

・世帯数	10,891 世帯 (+ 14)	出生	5 人 (- 1)
・人口	23,022 人 (- 7)	死亡	19 人 (- 23)
	男 11,476 人 (- 16)	転入	72 人 (- 4)
	女 11,546 人 (+ 9)	転出	61 人 (+ 6)
		その他	-4 人



那須町 LINE 公式
アカウントは
こちらから
追加できます



那須町 LINE 公式
アカウント
友達登録後の
流れはこちら